

## 令和元年度（ 美術科 ） 授業改善推進プラン

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充・発展的な指導計画
1 年	<p>①約12%の生徒が「教師の話が早口で聞き取りにくい」などと感じている。</p> <p>②約8%の生徒が「授業が落ち着かない」と感じている。</p> <p>③約4%の生徒が「質問を聞いてもらえていない」などと感じている。</p> <p>④約4%の生徒が「評価について説明されていない」などと感じている。</p>	<p>①早口にならない様にゆっくり話す。</p> <p>②授業を受ける姿勢を生徒に再確認させる。</p> <p>③机間指導の中で生徒一人一人の活動を丁寧に見て、質問しやすい状況をつくる。</p> <p>④評価の観点をプリント資料等に明記し、確認させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業が遅れている生徒には、作業の進度の差がでないように道具の使い方や作業の進め方をアドバイスする。</li> <li>・作業の早い生徒にはより丁寧な仕上がりになるよう指導する。</li> </ul>
2 年	<p>①約7%の生徒が「板書や資料が分かりにくい」などと感じている。</p> <p>②約10%の生徒が「授業が落ち着かない」と感じている。</p>	<p>①より分かりやすい授業を目指すために資料や板書の充実を図る。またそのための時間を生み出す努力をする。</p> <p>②授業を受ける姿勢を生徒に再確認させる。また、落ち着いた中で授業が受けられるように注意を促す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業が遅れている生徒には、作業の進度の差がでないように道具の使い方や作業の進め方をアドバイスする。</li> <li>・作業の早い生徒にはより丁寧な仕上がりになるよう指導する。</li> </ul>
3 年	<p>①約2%の生徒が、「板書や資料が分かりにくい」と感じている。</p>	<p>①難易度が高く、高い思考力を必要とする学習内容について、より分かりやすい資料を準備し、板書の内容を充実させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業が遅れている生徒には、作業の進度の差がでないように道具の使い方や作業の進め方をアドバイスする。</li> <li>・作業の早い生徒にはより丁寧な仕上がりになるよう指導する。</li> </ul>